

第11回PCI Optimization by Physiology And Imaging

会期：2026年9月18日（金）19日（土）開催形式：Web開催

第2日：2026年9月19日（土）

会場	第1会場	第2会場	第3会場	第4会場
Channel	CH1	CH2	CH3	CH4
8:30 30				
40				
50				
9:00 0		8:40～9:20 Special Lecture 3 Speaker: Carlos Collet (OLV Herz Belgium) Chair:		9:00～9:55 メディカルスタッフプログラム 基礎セッションI 「Physiologyの入門： 数字が読めるとカテが変わる」
10				
20				
30				
40				
50				
10:00 0	9:30～11:00 心筋虚血の全貌を理解する ・ フローログ 虚血とはdemand/supply ミスマッチ ・ 冠動脈の自動調節からみた虚血 ・ FFRとNHPRからみた虚血 ・ FFRにPPGが紐付くことで、我々の「観察」はどう変わるのか？ ・ ASとHOCMからみた虚血 ・ INOCA患者の運動耐限性	9:30～11:00 高度石炭化病変への挑戦 ・ Keynote lecture: 高度石炭化病変に対するEVS・OCTの果たす役割 ・ CTTを用いた高度石炭化病変治療戦略 ・ 血管内イメージングにより得られる高度石炭化病変治療の最適解 ・ Calcified nodule：Insight from CANDO registry	9:30～10:30 FFRango guide coronary intervention Video Live	
10				
20				
30				
40				
50				
11:00 0				
10				
20	11:05～12:35 Part2：心外膜血管の評価（FFR・NHPR） ・ 冠狭窄と冠脈のメカニズムを理解する ・ 微小循環障害を深く理解する ・ INOCAガイドラインで診断を理解する ・ INOCAガイドラインのPPGを考える ・ INOCA治療の最新動向 ・ CMDのインターベンショナルヘンションの可能性を探る	11:05～12:35 左主幹部病変血行再建の最新エビデンス ・ LMT血行再建に対するPhysiologyのエビデンス ・ 症例を通して考える左主幹部病変 ・ LMT血行再建に対するOCTエビデンス ・ OPTIVA研究から見たEVS guide LMT PCI ・ 日本と欧米におけるEVS guide LMT interventionの違い	11:00～12:00 QFRを臨床に活かす？その現状と将来 1. QFRの計測原理 QFR計測の利点と臨床エビデンス 2. AngioMap計測原理とエビデンス 3.臨床現場でQFR、angioMapの活かし方 共催：ニフコ（株）	11:00～11:55 メディカルスタッフプログラム 応用セッション 「初年数はどこで迷うのか？ Physiology & Imaging」
10				
20				
30				
40				
50				
12:00 0				
10				
20				
30				
40				
50				
13:00 0	12:40～13:30 ランチョンセミナー3 共催：ボスンサイエンティフィカシヤパン（株）	12:40～13:30 ランチョンセミナー4 共催：（株）フィジカル・シヤパン	12:05～13:05 Special symposium : Imaging based physiological assessment of coronary artery disease 1. Key note lecture Shangxuehan Tu (Shanghai Jiao Tong University) 2.Impact of Angiography-Derived Physiological Patterns of CAD and Optimal Hemodynamics Post-PCI on Residual Angina Co-sponsored：Shanghai Pulse Medical Technology, Inc.	12:00～12:55 メディカルスタッフプログラム しくりトーク 「あめとははかかっていませんでした ～エクスパートのしくりトーク～」
10				
20				
30				
40				
50				
13:00 10				
20				
30				
40				
50				
14:00 0	13:35～14:55 冠微小循環障害 CMD update2026 ・ 冠微小循環障害用語集（明細） ・ カテーテルを用いた冠小血管造影評価 ・ CFRと微小血管阻力予備能（MRA）の違いを理解する ・ PETで評価したCMD ・ 心不全とCMD	13:35-15:05 State of art lecture about vulnerable plaque ・ 例題からみたVulnerable plaque ・ PETで見たvulnerable plaque ・ MRIでVulnerable plaqueへのアプローチ ・ CTを用いた血行力学的因子評価：c-plaque vulnerability ・ Plaque progression, regression and vulnerability assessed by CTA ・ Plaque progression, regression and vulnerability assessed by invasive imaging（OCT、NIRS）	13:10～14:40 慢性静脈不全の新しい概念とインターベンション ・ Key note lecture「慢性静脈不全の概念と最新療法」 ・ Cardiovenous syndromeという新しい概念 ・ 深部静脈血栓症のリスク評価：CORRAHD-VTE registryからの知見 ・ 静脈ステントの現状	13:00～13:55 メディカルスタッフプログラム Update 「Physiology & Imaging Update 2026」
10				
20				
30				
40				
50				
15:00 0				
10				
20				
30				
40				
50				
16:00 0	15:00～16:10 新しい臨床指標PPGを臨床現場でいかに生かすか ・ 基礎講演 PPGを臨床現場でいかに生かすか？ ・ PPGと心筋血流イメージング ・ ひま人生医療・昭和病変の血行再建に対する近況とintravascular imaging	15:30-16:50 Beyond DES: The Era of Vascular Restoration ・ Metallic Cageの問題点と管理 ・ Bioreabsorbable Scaffold Revisited ・ Drug-Coated Balloon ・ Bioadaptor and Adaptive PCI	14:45～16:15 これだけ賢けは大丈夫！若手医師のためのPCI before/after TAVI集中講座	14:00～14:55 メディカルスタッフプログラム あるあるカテ室1問～五・七・五の胸こう問～
10				
20				
30				
40				
50				
17:00 0	16:15～16:55 Special Lecture 4 Speaker: Bon Kwon Koo (Seoul National University College of Medicine) closing Remarks		16:20～17:20 PCI Optimization after Evolut FX+ implantation by Physiology and Virtual Reality	16:00～16:55 メディカルスタッフプログラム 「Physiology & Imagingの "懐しポイント"総選挙」
10				
20				
30				
40				
50				
18:00 0				